



奈良県感染症情報

令和4年第35週(8月29日～9月4日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 8月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)
- 病原体(ウイルス)検出情報(8月)
- 感染経路について

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	2.09	(2.03)	→	→	→	↑
2	手足口病	1.91	(1.88)	↑	↑	↗	↓
3	RSウイルス感染症	1.24	(1.62)	↓	↓	↓	→
4	ヘルパンギーナ	0.32	(0.41)	→	→	→	→
5	水痘	0.18	(0)	↑↑	↑↑	↓	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第35週の新型コロナウイルス新規感染者数は10525名と第34週の18070名より減少していますが、依然として患者数は多い状況です。感染を再び拡大させないために、県民の皆様に、引き続き適切な対策をお願いいたします。

◆ 県内概況(その他の感染症) ◆

手足口病の報告数が増えています。手足口病は治った後でも、比較的長い期間、便などからウイルスが排泄されることがあります。排便後やおむつ交換後は手洗いを徹底しましょう。

❖ 病原体(ウイルス)検出情報(令和4年8月) ❖

※ウイルス分離同日での集計結果

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
サイトメガロ			1		突発性発疹・痙攣重積型二相性脳症(1)

❖ 感染経路について ❖

感染経路には、接触感染、飛沫感染、空気感染などがあります。経路に合った感染対策をしましょう。

接触感染(経口感染含む)

手指・食品・器具を介して伝播。最も頻度の高い伝播経路。落下飛沫による接触感染もおこる。

○主な原因微生物

ノロウイルス、腸管出血性大腸菌、MRSA、緑膿菌 など

○対策

手洗い、手指消毒

高頻度接触部位(手すり、ドアノブなど)の消毒
 タオルなどを共有しない



飛沫感染

咳、くしゃみ、会話などで感染。飛沫粒子(5μm以上)は1m~2m程度で床に落下し、空中を浮遊し続けることはない。

○主な原因微生物

インフルエンザウイルス、ムンプスウイルス、風しんウイルス、新型コロナウイルス など

○対策

咳エチケット、三密の回避
 マスクの着用
 ハンカチで口を覆う

空気感染

咳、くしゃみ、会話などで伝播。飛沫核は一定時間空中に浮遊するため、同じ空間にいることで感染する。

○主な原因微生物

結核菌、麻しんウイルス、水痘ウイルス など

○対策

患者: サージカルマスクの着用
 職員: N95 マスク着用
 十分な換気
 陰圧室の利用



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 4 年 第 35 週 8 月 29 日 ~ 4 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	6	
インフルエンザ	2 (0.04)				2 (0.20)		
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	42 (1.24)	2 (0.22)	6 (0.67)	16 (2.29)	16 (2.67)	2 (0.67)	
咽頭結膜熱	2 (0.06)			1 (0.14)		1 (0.33)	
A群溶連菌咽頭炎	4 (0.12)	1 (0.11)	1 (0.11)	1 (0.14)	1 (0.17)		
感染性胃腸炎	71 (2.09)	21 (2.33)	17 (1.89)	5 (0.71)	24 (4.00)	4 (1.33)	
水痘	6 (0.18)	6 (0.67)					
手足口病	65 (1.91)	12 (1.33)	27 (3.00)	10 (1.43)	15 (2.50)	1 (0.33)	
伝染性紅斑							
突発性発しん	5 (0.15)	1 (0.11)	2 (0.22)		2 (0.33)		
ヘルパンギーナ	11 (0.32)	2 (0.22)	3 (0.33)		6 (1.00)		
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	5 (0.50)	3 (1.00)		2 (1.00)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)				
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(郡山1、中和1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症3件(奈良市1、郡山2)
4類感染症	レジオネラ症1件(吉野1)
5類感染症	

❖ 第35週のトピックス ❖

◆風しんの追加的対策について(厚生労働省HP)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/rubella/index_00001.html

◆つつが虫病(IASR Vol. 43 p173-175: 2022年8月号)(国立感染症研究所HP)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/tsutsugamushi-m/tsutsugamushi-iasrtpc/11415-510t.html>

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

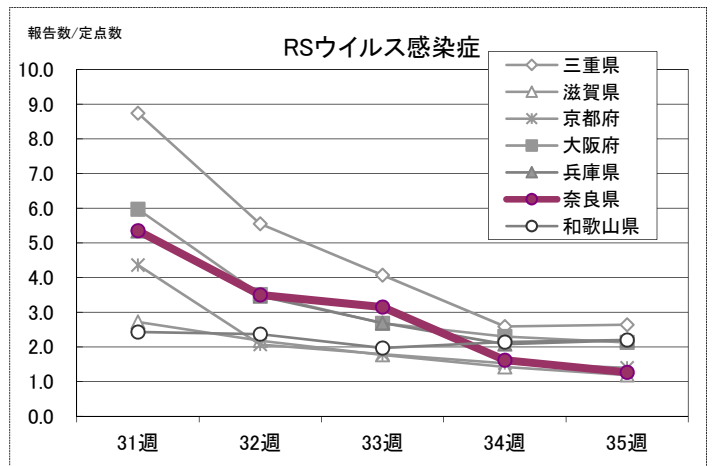
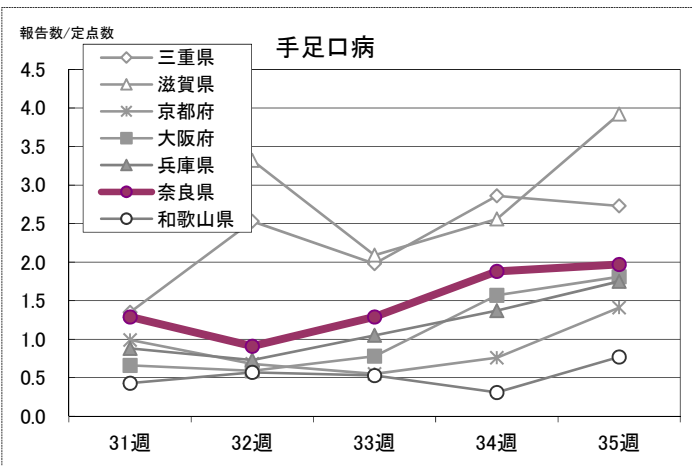
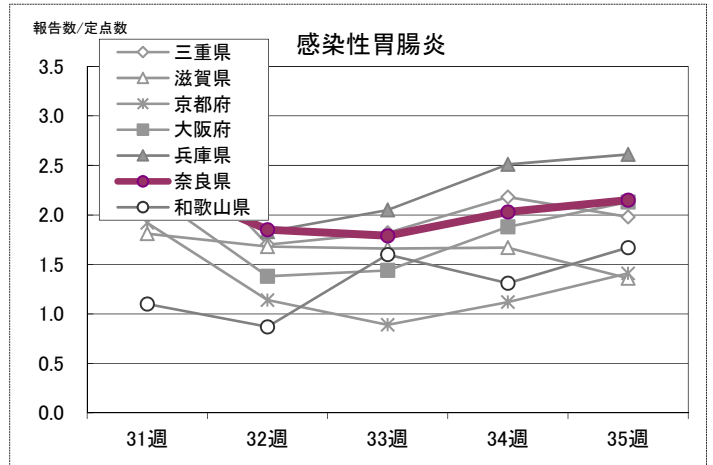
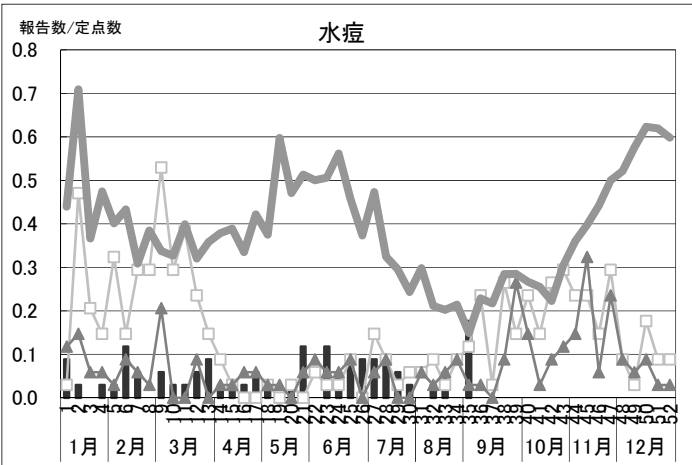
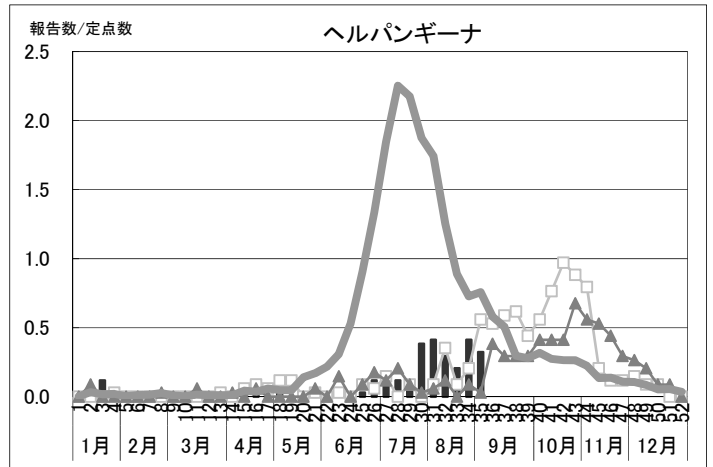
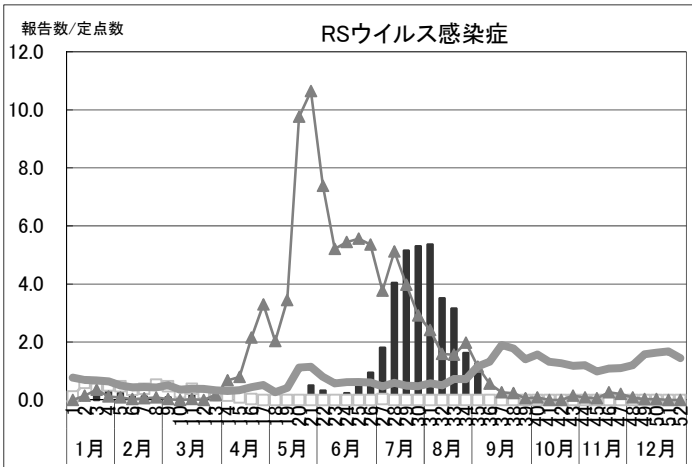
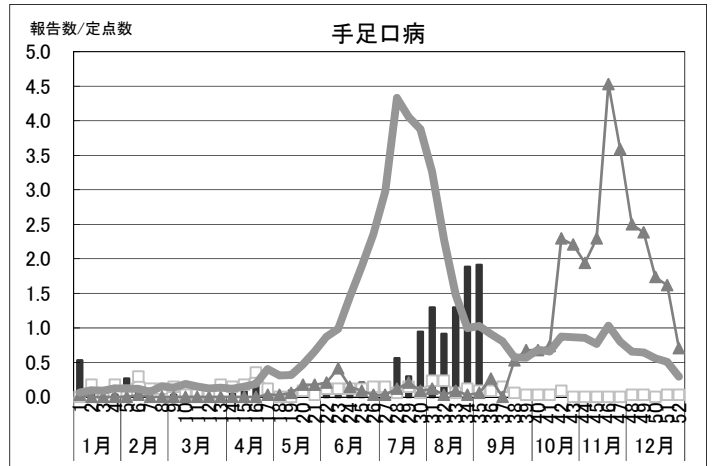
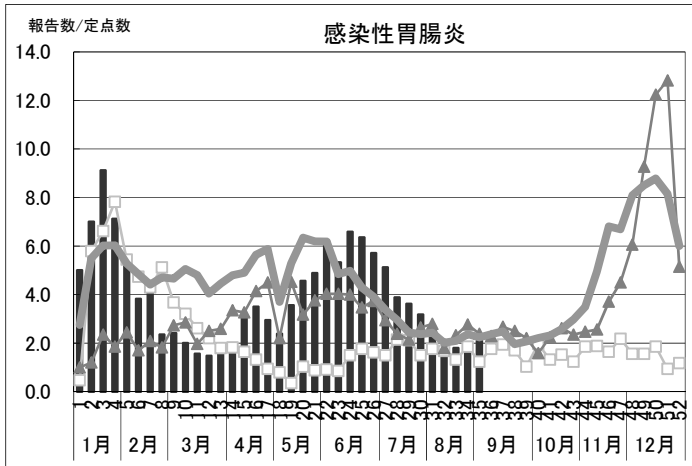
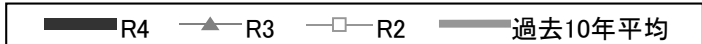
※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男																					1	3	
	女									1													1	9
RSウイルス感染症	男	3		6	9	3	1																22	656
	女	2	1	8	5	4																	20	555
咽頭結膜熱	男					1																	2	114
	女													1										79
A群溶連菌咽頭炎	男					1																	1	91
	女						1		1				1										3	75
感染性胃腸炎	男		5	11	5	6	2	1	1	1	1		3										42	2456
	女	1	2	7	3	3	2	3	2				2	1	8								29	2167
水痘	男				1		1																2	28
	女				1	1	1			1													4	34
手足口病	男		2	15	7	5	1	1		1													32	230
	女		2	12	10	4	2	1	1							1							33	178
伝染性紅斑	男																							4
	女																							2
突発性発しん	男		1																				2	196
	女			2	1																		3	150
ヘルパンギーナ	男			4			1																5	55
	女			1	3	2																	6	44
流行性耳下腺炎	男																							11
	女																							13
急性出血性結膜炎	男																							
	女																							
流行性角結膜炎	男																						1	45
	女																1						4	23
細菌性髄膜炎	男																						1	1
	女																							2
マイコプラズマ肺炎	男																							1
	女																							
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							
	女																							

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 4 年 8 月

	奈良県					上段：報告数													合計		累計					
	奈良県	北部		中部		南部		（下段）：定点当たり報告数 報告数÷定点数																		
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性器クラミジア感染症	22 (2.00)	5 (1.67)	8 (2.67)		9 (3.00)	...	男女					1	1	2	1		2	1						8	71	
性器ヘルペス	6 (0.55)	1 (0.33)	4 (1.33)		1 (0.33)	...	男女					1		2				2					1	6	41	
尖圭コンジローマ	1 (0.09)		1 (0.33)			...	男女													1				1	14	
淋菌感染症	5 (0.45)	2 (0.67)	1 (0.33)		2 (0.67)	...	男女						2	1	1		1							5	34	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	30 (5.00)	17 (17.00)	3 (1.50)	4 (4.00)	5 (5.00)	1 (1.00)	男女	1	1	1	1					2							10	17	164	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1 (0.17)		1 (0.50)				男女																2	8	96	
薬剤耐性緑膿菌感染症							男女																	1	1	3

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

